

Fusion360 について

Fusion360 とは、Autodesk 社が提供する 3DCAD アプリケーション。

※動作環境

OS (オペレーティングシステム)

Apple® macOS™ Monterey 12.0、Big Sur 11.x*、Catalina 10.15、Mojave v10.14 (Apple セキュリティ アップデートの詳細)

Microsoft Windows 11、10 (64 ビット版)

CPU

x86 ベースの 64 ビット プロセッサ (Intel Core i、AMD Ryzen シリーズなど)、4 コア、1.7 GHz 以上。32 ビットはサポートされません

ARM ベースのプロセッサは Roset 2 を使用する場合にのみ一部サポートされます。

Fusion360 の入手方法について

Fusion360 はオートデスク社のウェブサイト (<https://www.autodesk.co.jp/>) からダウンロード可能です。

(有償)

教育機関に所属する教職員および学生は、autodesk アカウント (教育機関限定ライセンス) を取得することで、在籍中は無償で使用する事が可能となります。

アカウントの取得方法は以下の通りです。

(<https://www.autodesk.co.jp/support/account/education/students-educators/get-started>)

0. 京都大学のドメイン (kyoto-u.ac.jp) が入ったメールアドレスをご用意ください。
1. オートデスク エデュケーション コミュニティの「製品を入手」ページで、[アクセスを開始]をクリックします。
2. 画面の指示に従って、学校やご自身に関する基本的な情報を入力します。教育任務の選択を求められたら、[学生]もしくは[教育者]を選択します。
3. アカウント情報が送信されると、入力したメールアドレス宛に「Autodesk アカウントを確認」というメールが届きます。電子メール内のリンクをクリックして、アカウントのアクティベーションを行います。
4. オートデスク エデュケーション コミュニティの「製品を入手」ページにアクセスします。

5. [サインイン]をクリックします。アカウント作成時に使用した電子メールアドレスとパスワードを入力します。
6. アカウントの詳細を入力します
 - ・ School address は京都大学の住所を入力
本部および北部キャンパスは番地がないため「無番地」で代用
アパート・ビル名は省略可
 - ・ School information は
教育機関の種類：大学/短大、専門学校
教育機関の名前：京都大学
と入力すれば、ドロップダウンリストに登場するので、クリックで確定
ウェブサイトは京都大学のトップページで OK

以上でアカウントを取得した後、Fusion360 をダウンロード、インストールし、使用可能となります。

※アカウントは1年ごとに更新が必要となります。

更新の際には追加書類を求められることがあります。

以下の情報が必要となりますので、それを含んだ書類を用意してください。

- ・ 氏名（autodesk アカウント作成時に使用した名前と同じであること）
- ・ 教育機関の正式名称
- ・ 更新時より先の日付が入った有効期限

学生の場合は学生証で上記の条件を満たせるため、そのまま使用可能。

（在籍期限を延長している場合は、在籍証明書などを別途準備する）

教職員の場合、認証 I C カードでは有効期限の項がないため、別の手段で証明する必要があります。

（在籍する研究室のウェブサイトメンバーリストが使える可能性がある）

※autodesk 社がビギナー向けレッスン動画を公開しています。

（PDF 形式のテキストもあります）

余裕のある方は見ていただければ幸いです。

<https://www.autodesk.co.jp/campaigns/fusion-360/tutorial/beginner>